



ほっかい

水とふれあい通信

◇発行 者／岩見沢市6条西7丁目 北 海 土 地 改 良 区

TEL (0126) 22-2400 FAX (0126) 22-8012

URLアドレス <http://www.midorinet-hokkai.jp>

◇印 刷／弘文社印刷株式会社 岩見沢市5条東11丁目



『晴天の中、第13回 北海幹線用水路ウォーキング開催！』

(平成30年7月29日(日) 光珠内調整池上空より撮影)

主 な 内 容

平成30年度第1回臨時総代会開催	2
平成29年度決算ほか	3～6
人事通信	7
JICA研修生受け入れ	8
第13回ウォーキング開催ほか	9～10

改良区の現況
地区面積 33,226ha
組合員数 2,048人
平成30年4月対比 △13人
平成30年10月1日現在

第97号

平成30年度 第1回臨時総代会開催

平成30年度第1回臨時総代会が、8月28日岩見沢平安閣において総代89名(定数106名)の出席を得て開催され、議長に佐々木勝博氏(美瑛市・第2区)、議事録記名人に小濱修氏(岩見沢市・第3区)、浦端貞利氏(岩見沢市・第4区)を各々選出し、報告1件、議案22件について慎重審議の結果、原案通り承認決定されました。



北海土地改良区理事長
尾田 則 幸

開会の挨拶

改めまして皆様おはようございます。臨時総代会の開催にあたりまして一言御挨拶をさせていただきたいと思っております。総代の皆様方には、それぞれ大変ご多忙の中としてまだまだ農作業最中で大変お忙しい中、本日の臨時総代会に出席をいただきまして大変ありがとうございます。また、日頃より土地改良区の事業運営に對しましても特段の御支援御協力をいただいておりますことにつきましても改めて心から感謝と御礼を申し上げます次第であります。

5月1日より通水を開始して以来、120日間それぞれ皆様方の御協力を得ながら事故も無く、無事に8月31日の北海道首工の断水を持って通水を終わらせていただきましたことを改めて総代の皆様方を始め分水区长さん、支線組合長さんの御協力御支援をいただきましたことにつきましても感謝と御礼を申し上げる次第であります。大変ありがとうございます。

やはり、日本は災害が大変多い国というようなことで今年も全国各地で大変な災害が発生しているところであ

ります。年明け早々に北陸あるいは東北の日本海側を中心に大変な豪雪によって大きな被害も出たというようなことであります。ご存知の通り、6月に入ってから大阪の北部地震で多くの方が亡くなられ、被害に遭われた方がおられるわけがあります。先月もご存知の通り、西日本一帯に大変な集中豪雨というようなことで、それこそ大きな災害が発生したところでもあります。特に岡山、広島、愛媛といったような県では甚大な災害ということでもあります。200名を超える多くの方が亡くなられておりますし、未だ行方不明者も多数あるというようなことであります。また、そういった被災地に向けて台風12号あるいは先日の台風20号がその地帯を直撃するというようなことであります。重ねての大きな災害であります。特に多くの方々から亡くなられておりますから、改めて亡くなられた方々には心から哀悼の意を表したいと思ひますし、被災に遭われた方々につきましてもお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧復興を願うところであります。北海道においても7月2日から3日にかけて集中豪雨ということでも既にご存知の通り北空知を始め、上川あるいは留萌、オホーツク管内においてかなり大きな災害が発生しております。農地の土砂崩れ、あるいは農業用水利施設の被害といったことで、大きな規模の被害も出ております。これらについても来年の営農に向けてしっかりと復旧復興していただければと思ひているところであります。

さて、こういった天候の中で作況状況であります。今年の北海道は非常に年明けから5月いっぱいまでは大変な天候にも恵まれ、そして作物の生育状況も大変良好であったわけでありましたが、昨年同様6月に入ってから大変な天候不順ということでもあります。長雨に日照不足、そして気温が寒いということで大変な天候不順であったわけでありまして。昨年は7月に入ってから早々に天候が回復してきたというようなことであります。本年はどうも7月の中旬までこの天候不順が続いたというようなことであります。そういった中でも既に麦等は収穫が終わっているわけでありまして、これらについても大変な被害を受けているというところであります。こういったことを考えますと、これから秋に向けて大変心配な状況であります。本

来であります。今頃たまねぎの収穫の最盛期であります。未だ中々捗っていないという状況であります。これはやはり非常に寒くて雨も多いという現在の状況であります。これから大変作業も遅れているというようなことであります。これから収穫作業に入ります。水稲あるいは大豆に大きな影響が出なければいいなと心配をしているわけがあります。やはりここは一日も早い天候の回復を願うところであります。

こういった北海道の天候不順というような状況であります。これについては農作物だけでなく、土地改良の施工についても非常に大きな被害であり、停滞状況ということでもあります。本来であります。夏期施工で事業を進めているわけありますから、順調に終盤に入っていないといけないというようなことであります。中々停滞しており作業が捗っていないということでもあります。こういった部分では施工する業者も大変な苦勞をしておりますし、土地改良をしていただく農家の組合員の皆様方も大変な思いで作業状況を見ているわけがあります。これから秋の施工も始まるわけありますから、やはりこれらについてもしっかりと天候回復をしていただいて夏期施工の有効性を発揮できるように一日も早い天候になるよう願うところであります。

さて、農業農村整備の予算の要請状況であります。8月末の概算要求に向けてもつ既にしっかりと要請活動をしてきたという状況であります。昨日の新聞等で発表もされておりますが、農業農村整備事業についてはかなり期待の持てる概算要求がなされているということでもあります。概算要求ということで、決定ではないのですが、しっかりとまた12月末に予算の閣議決定に向けて、引き続き少しでも減ることのないように、出来るだけ多くの予算が確保できますように、改めて皆様の御協力を得ながらしっかりと強力に要請活動を進めてまいりたいと思ひているところであります。

本総会につきましては報告事項1件、議案事項22件の御提案をさせていただいております。慎重審議いただきま

平成29年度 一般会計決算書報告

収入決算総額 4,484,989,440 円

支出決算総額 4,347,028,965 円

差引残高 137,960,475 円 (翌年度へ繰越)

翌年度繰越金内訳

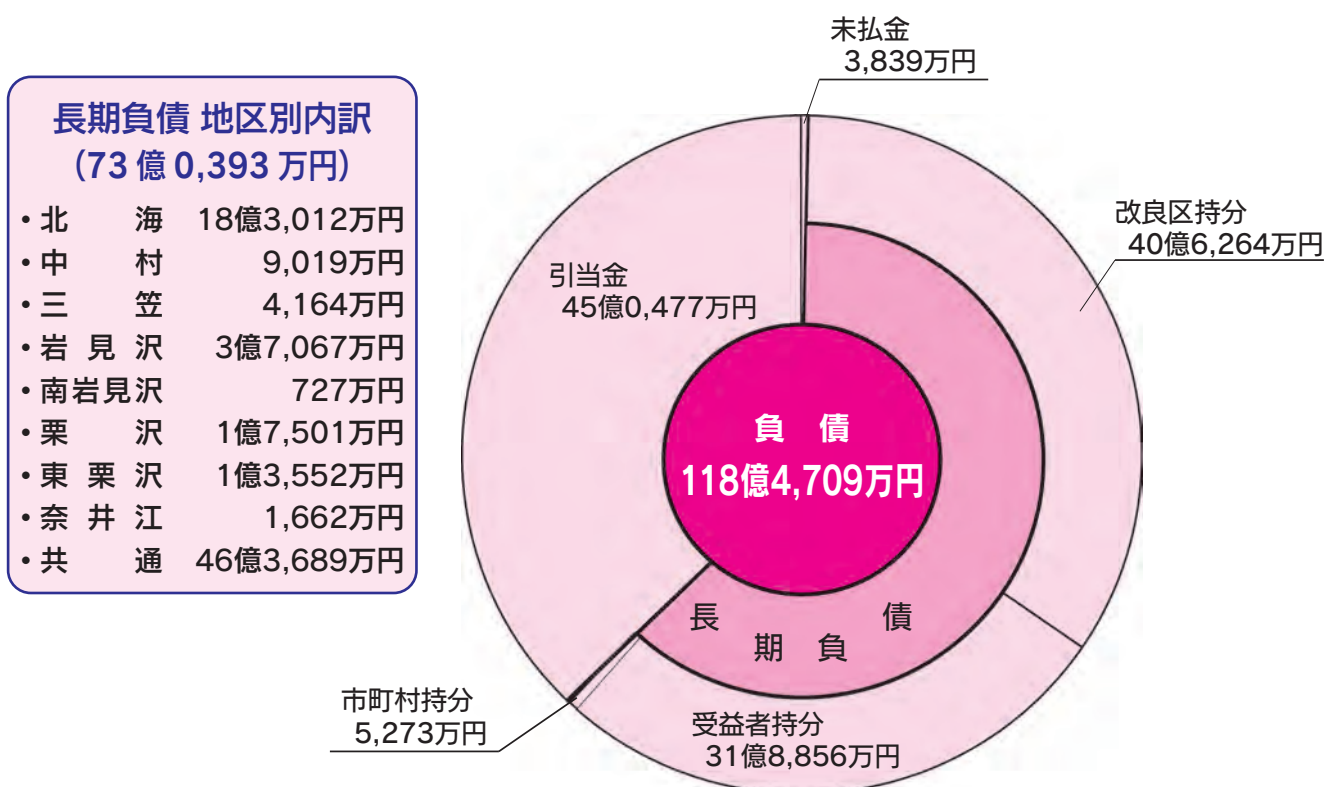
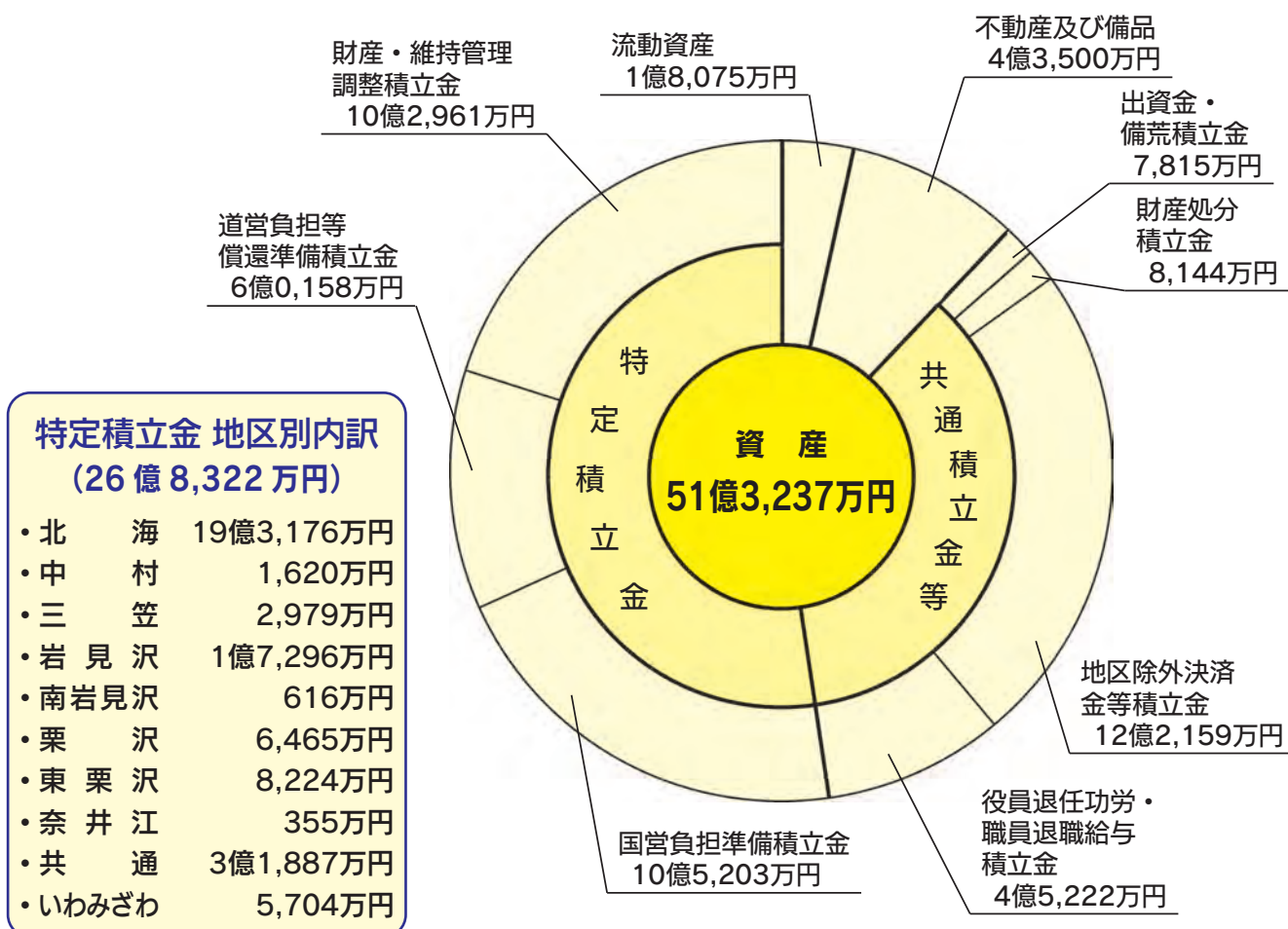
一般繰越額 123,444,429 円 決済金等繰越額 14,516,046 円

収 入 (単位：円) 支 出 (単位：円)

款	決 算 額	説 明	款	決 算 額	説 明
賦 課 金	1,992,301,254	経 常 賦 課 金 1,331,149,164 特 別 賦 課 金 650,084,870 事 業 賦 課 金 11,067,220	一 般 管 理 費	556,171,214	報 酬 40,371,877 給 料 133,001,112 職 員 手 当 129,942,936 退 任 給 与 金 10,632,000 退 職 給 与 金 1,467,630 賃 金 36,629,062 法 定 福 利 費 77,666,642 費 用 弁 償 5,804,557 旅 費 7,041,148 交 際 費 735,719 需 用 費 40,745,595 使用料及び賃借料 3,200,588 備 品 購 入 費 4,729,992 備 品 管 理 費 34,241,855 営 繕 費 16,714,829 手 数 料 10,518,038 会 議 費 2,727,634 総 代 選 挙 費 0
使 用 料	10,947,606	契 約 使 用 料 3,263,883 許 可 使 用 料 7,683,723			頭 首 工 維 持 費 13,414,167 貯 水 池 維 持 費 14,537,628 溝 路 維 持 費 106,635,774 揚 水 機 維 持 費 467,142,726 下 部 交 付 金・助 成 金 53,493,965 維 持 管 理 適 正 化 事 業 費 161,892,000 施 設 改 善 対 策 事 業 費 34,776,000 抛 出 金 61,689,160 管 理 諸 費 69,288,302
補 助 金 及 び 助 成 金	871,944,138	補 助 金 136,281,772 市 町 村 等 助 成 金 563,924,366 交 付 金 171,738,000			団 体 営 事 業 費 247,785,051 補 償 工 事 費 0 受 託 事 業 費 95,125,670
財 産 収 入	7,818,258	預 金 利 子 5,964,775 配 当 金 203,258 財 産 貸 付 収 入 1,034,040 財 産 売 却 収 入 616,185			諸 税 5,866,300 道 営 分 担 金 1,118,542,682 そ の 他 事 業 負 担 金 6,667,319
受 託 及 び 補 償 金	95,125,670	受 託 金 95,125,670 補 償 金 0			備 荒 積 立 1,265,391 財 産 処 分 積 立 1,489,355 地 区 除 外 決 済 金 等 積 立 83,629,731 役 員 退 任 功 勞 積 立 3,449,840 退 職 給 与 積 立 48,396,007 国 営 負 担 積 立 5,657,076 道 営 負 担 等 積 立 222,911,939 財 産・維 持 管 理 調 整 積 立 3,933,860
繰 入 金	339,007,157	基 本 財 産 繰 入 金 0 積 立 金 繰 入 金 339,007,157			農 林 漁 業 資 金 償 還 金 293,026,174 長 期 借 入 金 償 還 金 450,364,809 繰 上 償 還 金 181,489,873
借 入 金	860,235,000	農 林 漁 業 資 金 借 入 金 796,783,000 長 期 借 入 金 63,452,000			財 産 取 得 費 2,000 厚 生 管 理 費 1,696,706 一 時 借 入 金 利 子 199,691 事 業 推 進 費 507,630 団 体 負 担 金 3,729,180 諸 費 14,751,799
諸 収 入	118,227,149	預 金 利 子 29,703 過 怠 金 12,390 過 年 度 収 入 1,347,833 雑 入 15,705,027 加 入 金 2,917,320 繰 上 償 還 金 90,549,657 決 済 金 7,665,219			道 営 換 地 処 分 納 入 金 8,749,973 道 営 換 地 処 分 清 算 金 8,749,973
換 地 費	17,499,946	道 営 換 地 清 算 金 収 入 8,749,973 道 営 換 地 徴 収 金 8,749,973			予 備 費 0
繰 越 金	171,883,262	前 年 度 繰 越 金 171,883,262			支 出 合 計 4,347,028,965
収入合計	4,484,989,440		土地改良 事 業 費	342,910,721	
			諸 税 及 び 負 担 金	1,131,076,301	
			繰 出 金	370,733,199	
			償 還 金	924,880,856	
			諸 支 出 金	20,887,006	
			換 地 費	17,499,946	
			予 備 費	0	
			支 出 合 計	4,347,028,965	



平成29年度 財産状況 (平成30年5月31日現在)



監査報告書

平成29年度決算監査を執行したので、次の通り報告します。

記

1. 監査をした年月日 平成30年7月10、11、12、13日 4日間
2. 対象とした年月日 平成29年4月1日～平成30年3月31日
3. 監査の結果

1) 業務に関する事項

イ. 運営に関する状況

定款及び諸規程の整備状況、また総代会、理事会、各委員会の開催においても適切に運営されておりその他の事項においても良好だと認めます。

ロ. 事業に関する状況

各事業が当初計画通り施行されておりさらに施設の維持管理も適正であると思われます。また工事に伴う入札、請負契約等、事務手続き関係書類の整備も良好と認めます。

2) 財務に関する事項

イ. 会計に関する状況

予算に対して順調に運営されており、賦課金の徴収も役職員の努力の結果が見られます。又借入金等の使途、償還等も適正に行われていると認めます。

ロ. 経理に関する状況

金銭出納帳等の、残高一致状況をはじめ経理全般に涉って適正に処理されており良好と思われます。また財産台帳の整備、各金融機関の通帳等の管理も適正と確認をいたしました。

以上全般を通して良好と認めます。

平成30年7月13日

北海土地改良区	総括監事	白 倉 敏 美
	筆頭監事	前 谷 篤
	監 事	石 尾 文 宏
	監 事	土 永 正
	監 事	中 西 洋 一

平成30年度 第1回 補正予算の概要

一般会計 215,500千円 追加補正

平成 30 年 8 月 28 日開催の第 1 回臨時総代会において、**平成 29 年度決算からの繰越金、負担金等**を主たる要因として、215,500 千円を追加し、総額 5,160,000 千円とする第 1 回補正予算を可決した。

平成 30 年度 一般会計 第 1 回 補正予算表

収 入

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
賦 課 金	2,064,242	4,232	2,068,474	経常賦課金 2,476 事業賦課金 1,756
使 用 料	10,893	0	10,893	
補助金及び助成金	972,458	36,376	1,008,834	補助金 30,315 市町村等助成金 6,061
財 産 収 入	7,524	14,764	22,288	財産売却収入 14,764
受託及び補償金	58,651	0	58,651	
繰 入 金	305,704	61,803	367,507	基本財産繰入金 1,383 積立金繰入金 60,420
借 入 金	1,107,105	39,575	1,146,680	農林漁業資金借入金 32,596 長期借入金 6,979
諸 収 入	291,923	789	292,712	雑入 371 加入金 25 決済金 393
換 地 費	46,000	0	46,000	
繰 越 金	80,000	57,961	137,961	前年度繰越金 57,961
収 入 合 計	4,944,500	215,500	5,160,000	

支 出

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
一 般 管 理 費	627,190	1,415	628,605	退任給与金 32 営繕費 1,383
営 造 物 管 理 費	1,012,893	14,428	1,027,321	頭首工維持費 1,250 溝路維持費 8,500 揚水機維持費 800 助成金 3,878
土地改良事業費	385,953	55,492	441,445	団体営事業費 55,121 受託事業費 371
諸税及び負担金	1,505,989	74,043	1,580,032	国営負担金 40,388 道営分担金 33,551 その他事業負担金 104
繰 出 金	254,999	67,449	322,448	財産処分積立繰出金 14,764 地区除外決済金等積立繰出金 25,337 退職給与積立繰出金 20,000 国営負担積立繰出金 517 道営負担等積立繰出金 6,831
償 還 金	1,069,022	423	1,069,445	転用繰上償還金 423
諸 支 出 金	34,454	2,250	36,704	雑出 2,250
換 地 費	46,000	0	46,000	
予 備 費	8,000	0	8,000	
支 出 合 計	4,944,500	215,500	5,160,000	

人事通信

職員人事

10月1日付発令

▼技術部砂川事業所技師

北村 凌斗

(技術部砂川事業所技師補)

▼技術部岩見沢事業所技師

犬飼 竣貴

(技術部岩見沢事業所技師補)

▼技術部岩見沢事業所技師

伊達 海斗

(技術部岩見沢事業所技師補)

どうぞよろしくお願い致します。



支線組合長の動向

▼支線組合長の異動がありましたのでお知らせ致します。今般退任されました支線組合長には、これまで改良区にお寄せいただきました数々のご厚情に対し深甚なる感謝を申し上げます。

今回新たに選任されました方々には、前任者同様改良区業務運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支線組合名	退任者	新任者
晩翠西	佐々木 啓二	伊藤 茂男

おくやみ

当区関係者において、左記の方々がご逝去されました。

ここに、生前中当区業務運営にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げます。ご冥福をお祈り致します。

◎組合員

尾崎 一孝氏 (岩見沢市)

岩見沢第9分水区

平成30年9月18日逝去

田上 航也氏 (岩見沢市)

岩見沢第4分水区

平成30年10月7日逝去

谷内 菊枝氏 (三笠市)

岩見沢第1分水区

平成30年10月15日逝去

面積が変わったらすぐ手続きを

農地が減ったり増えたりした時や、耕作者が変わった時はすぐ土地改良区に届出 (名義及び地目変更又は地区除外の手続き) をして下さい。

※賦課金を滞納した土地の取得にはご注意を！

滞納している土地を購入すると、取得された方がその土地の滞納金を支払うことになります。(土地改良法42条:権利義務の承認) 権利義務の承認とは、土地に有した事業に関する権利(水使用)と義務(賦課金納入)を引き継ぐことです。従って、購入する際に土地代を決める場合は事前に当改良区に滞納の有無を必ず確認して下さい。

届出がない場合は、そのまま賦課されますので、農業委員会、農業協同組合に手続きを行った際は、**必ず土地改良区にも届出**をお願い致します。

尚、いずれも農業委員会の書面、分筆図等の書類と印鑑を持参の上、届出をして下さい。

(変更の手続きは、賦課調整課、各事業所へ)

JICA(独立行政法人国際協力機構)

ベトナム国別研修「農民主体型用水管理システム」研修生の受入

当区では、昨年に引き続き、JICA研修生（ベトナム）6 名を 6 月 21 日から 8 月 6 日迄受け入れ、担当職員が土地改良区の組織運営・管理組合の役割・維持管理方法等を説明し、北海頭首工をはじめとする水利施設の現地視察、北大やJA等での講義、岩見沢市への表敬訪問のほか、道外の土地改良区視察（赤城西麓土地改良区（群馬県））や農林水産省への表敬訪問も行いました。

6 名の研修生はそれぞれ自国で農業用水路を管理する公的機関に勤められている方々で、今回の研修では日本の土地改良区で行われている農民主体型用水維持管理システムを学びました。1 ヶ月半におよぶ長期研修で研修生達が学んだ知識や技術を自国の農業用水管理の発展に資する事を願っています。最後に今回の研修生受入にご協力いただいた関係機関の皆様にお礼を申し上げます。



岩見沢市への表敬訪問



用水管理に係る問題分析の様子



施設見学の様子



研修終了式後の記念写真

第13回 北海幹線用水路ウォーキング

今年も7月29日(日)に第13回目の北海幹線用水路ウォーキングが美瑛市光珠内町で開催されました。

今回は10kmコース88名、7kmコース121名、3kmコース143名で、1歳の子供から87歳までの合わせて352名の参加をいただき、心地よい汗をかきながらウォーキングを楽しんでいただきました。

スタート前の会場風景



暗渠排水についてのデモンストレーション



農産物エリアも盛況



10kmコースのスタート



光珠内調整池周りを歩く参加者



北海幹線用水路沿いを歩く参加者



主催：北海土地改良区

共催：岩見沢農業事務所・空知総合振興局

後援：美瑛市・JAみねのぶ・疏水ほっかい愛護連絡協議会

◎ 北海幹線用水路沿いへの植樹活動

赤平市 平成30年10月18日

地域の皆様との植樹活動 エゾヤマザクラ20本

主催：赤平ライオンズクラブ、赤平アジサイロードの会

参加者：約40名

平成30年度の
主なソフト活動



◎ 施設見学会



砂川市立砂川小学校 3 年生 43 名 H30.7.23



岩見沢市立東小学校 4 年生 57 名 H30.8.30